

ベルギーニュース

毎日危険物？

8/10、ザベンテム駅で不審物が見つかり、ブリュッセル・ルーバン間の路線が一時不通になり、列車はすべてメッヘレン行きとなった。不審物はニセ物で運行ダイヤはすぐ正常に戻った。翌8/11にもブリュッセル市地下鉄Rogier駅で不審物が見つかり、警察と軍の不審物処理班が出動した。不審物はノートパソコンが入っていただけで、危険性は全くなかった。

子どもは正直

Saint-Ghislain(エノー州)に住む8歳と9歳の兄弟が自転車で遊んでいたところ6,250ユーロ入りの財布をみつけた。4人兄弟のこの2人、拾った財布を絶対本人に戻したいと財布の中に入っていたIDカードを元に届けたが、所有者が不在だったため警察に届けた。最終的に財布は本人の手元に戻り、子どもたちは20ユーロずつのご褒美をもらい、彼らの行為に満足した。後日警察から表彰状も受け取る。



Leffeドイツで人気上昇

ビール販売会社AB InBevのスポークスマンKaren Couckは、フランスでも大人気のLeffeをドイツで猛販促すと発表した。販売期間はまだ決まっていないが、2014年よりを予定している。ドイツはヨーロッパでトップ3に、世界でトップ10に入るビール消費国で、AB InBevはドイツで最初の市場頭角を現す会社の一つと意気込みをみせた。



睡眠不足は死につながるか？

8/20、3日連続朝の6時まで仕事をした若い銀行員が死亡した。まだ死因は把握されていないが、睡眠不足が死につながるか専門医Dr Bottinに尋ねてみた。たった1日寝ないだけで死亡することはないが、神経過敏、多幸症、うつ病、孤立状態に陥ることがある。また、聴覚、視覚のトラブル、ちくちくする感じ、時間の感覚を失ったりもする。さらに記憶力の喪失が言語障害を引き起こし、食欲が増大する。とにかく睡眠不足は健康に有害で、ストレスの増加を伴い免疫力が落ちるといふ。1日の睡眠は7から8時間が理想だが、人により個人差がある。

国民食をさらに手軽に

8/16、ブリュッセルのGentsesteenwegにあるスーパー前に、フリッツの全自動販売機が設置された。1980年代に販売機が設置されたことがあったが、全自動は初めてのこと。コインを投入後、機械内の冷凍フリッツが調理され、90秒後、出来立てのフリッツが受け口の紙コップに投入される。個別パックのマヨネーズ、ケチャップ、サムライソースからソースを選べる。1食あたり135gで2.5ユーロ。



ベルギーの平均賃金

ベルギー経済省(SPF Economie)は、2011年のベルギー平均賃金は3,192ユーロ(税込み)と発表した。ブリュッセルの平均賃金は3,694ユーロ、フランダース地方は3,129ユーロ、ワロン地方は2,989ユーロとブリュッセルの平均賃金は、フランダース地方に比べ18.1%、ワロン地方にくらべ23.6%アップしている。

初めての公式訪問

7/21以来国王となったフィリップ王とマチルダ王妃が、9/1メッヘレンの祭り「ハンスウェイクの聖母行列」に訪れた。聖母マリア像を持ち出して行列し、暴動や伝染病などの災いを収束したことに始まるこの祭りは1272年に始まり、1738年より25年に一度記念行列が行われ、1938年レオポルド3世が息子ボードワンと娘ジョセフィンヌ・シャルロットと共に、その後、1963年ボードワン王、1988年ファビオラ王妃がそれぞれ訪れた。

王家も新学期

9/2、新学期が始まりフィリップ王も子どもたちを学校に送り届けた。長女エリザベスは中一、長男ガブリエルは小5、次女エレオノールは幼稚園とそれぞれの新学年を迎えた。マチルダ王妃は、次男エマニュエル(小3)をKessel-Loの小学校へ送り届けた。

ちょっとしたユーモアでしたが

アメリカの映画芸術科学アカデミーがOostende市を相手取った訴訟を起こした。フランダース海岸地域で最も優れたテラスを持つ飲食業界に対する、「Terras-Oscar」賞の選考が4年前からOostende市で行われているが、賞のトロフィー「Terr'oskar」の男性が本家のアカデミー賞オスカー像に酷似しているというもの。トロフィーはガラス製でテラスに座る男性像が彫られているが、この賞が続くならOostendeは一日あたり200ユーロもしくは年73,000ユーロの罰金を払うことになる。



金は天下の回りもの

総合金融機関INGの調査によると、ベルギーの世帯あたりの資産はかつてないほど裕福になっているという。世帯あたりの平均資産額は446,200ユーロで15年前と比べると倍増しており、そのうちの60%は不動産価値によるもので、ベルギー人の75%が1軒以上の不動産を所有しているという。

不景気がここにも

8/30、アントワープ大学の調査によると、フランダース地域で10代の母になる割合が1000人あたり6人と過去最低を記録した。15~19歳の女の子の妊娠出産を調査したもので、ブリュッセル地域ではこれが14.79人、ワロン地域では13.19人となる。要因の一つとして長引く不況が10代にとって最も厳しく、学校を中退すると就職先がないなどを理由に中絶を選ぶ10代が増えたからだと思われる。

家族みんなで、ANAで。

小さなお子様や高齢の方を連れての旅は何かと不安なもの…  
そんな空の旅を少しでも快適にお過ごしいただくため、  
「ANA らくのりサービス」を提供いたします。  
ANAで思い出に残る空の旅を。



お子様のひとりで旅をサポート



高齢のお客様の旅をサポート



赤ちゃんやお子様連れの方をサポート



大切なペットの旅をサポート



詳しくはANA ホームページをご覧ください。 [www.anaskyweb.com](http://www.anaskyweb.com)

